

2011年3月28日(月)

9:30-17:30(開場 9:00)

東北大学川内北キャンパス
マルチメディア教育研究棟 6F ホール

次世代の 大学院教育

教育関係共同利用拠点提供プログラム：LO1 高等教育論

日英同時通訳
入場無料・当日参加可

学士課程教育が普及し、ユニバーサル化を迎えた各国は、経済社会の発展の源泉として大学院教育の強化を図っています。特に我が国の博士課程は、この10年で20%増加しましたが、主要国と比較して博士号取得者は少なく、社会の各分野で活躍する人材育成には多くの課題があります。博士課程における研究訓練だけでなく、社会のニーズや高度専門職として必要な知識・技能を身につける人材育成機能が求められています。

本シンポジウムは、学位取得率の向上や、社会と結びつく大学院教育改革を進めているアメリカ大学院協会から講師を招聘するとともに、大学院での人材育成のモデルとして、大学院における大学教員準備プログラムについて、カリフォルニア大学バークレー校とメルボルン大学から講師を招聘して開催します。

大学院教育改革にご関心のある方はぜひご参加ください。

第一部

日米の大学院教育改革

- 基調講演：アメリカの大学院教育改革についてー学位取得率向上の取り組みー
Daniel D.Denecke (Director, Best Practices, Council of Graduate Schools)
- 講演 -1：日本における大学院教育改善の取り組み
樋口聰 (文部科学省高等教育局大学振興課大学改革推進室長)

第二部

専門職としての大学教員養成を考える

- 講演 -2：アメリカにおける Professional Development Program と PFFP
ー大学院生の教育力を育てるー
Daniel D.Denecke (Council of Graduate Schools)
- 講演 -3：UC バークレー校の Graduate Student Instructor について
Linda von Hoene (Director, GSI Teaching and Resource Center, University of California Berkeley)
- 講演 -4：研究能力と教育能力との融合ーメルボルン大学の事例ー
Sophie Arkoudis (Deputy Director, Center for the Study of Higher Education, University of Melbourne)
- 講演 -5：研究大学の大学院教育改革ー東北大学を事例としてー
羽田貴史 (東北大学高等教育開発推進センター大学教育支援センター長)

◆◆シンポジウムの参加について：平成23年3月18日(金)までにお申し込みください◆◆

Web
申込み

URL: <http://www.he.tohoku.ac.jp/>

東北大学高等教育開発推進センター

検索

問合せ先

大学教育支援センター 稲田
Tel : 022-795-4471

E-mail : cpd_office@he.tohoku.ac.jp

※行事カレンダーからお進み下さい。

e-mail
での
申込み

※Web 申し込みが不可の場合、ご利用ください。

氏名・所属・連絡先(e-mail)を明記の上、高等教育開発推進センターまでお申込みください。

E-mail : pffp_office@he.tohoku.ac.jp Tel : 022-795-7551

PFFP
Preparing Future Faculty Program



TOHOKU
UNIVERSITY